chemSHERPA V2R1 Technical Guide

2024年9月12日

アーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP)



目次

- 1.ツールV2R1でV2形式データ出力時の注意事項
- 2. 該非判定のフローチャートと注意の詳細
- 3.対応策3.の構成事例
- 4. V2形式データの出力(成形品あたり含有率が変化する場合)
- 4-1. V2R1の画面(V2ex形式)
- 4-2. V2(想定)の画面(Article中含有率が変化有り)
- 5. V2形式データの出力(成形品あたり含有率が変化しない場合)
- 5-1. V2R1の画面(V2ex形式)
- 5-2. V2(想定)の画面(Article中含有率が変化無し)



1. ツールV2R1でV2形式データ出力時の注意事項

[該当するケース]

本注意事項は、ツールV2R1でV2形式のデータを出力する場合のみ該当します。

ツールV2R1でV2形式のデータを入力する場合、及び標準のV2ex形式でのデータの入出力を行う場合には該当しません。

[利用目的]

個社システムがV2ex形式にまだ対応できていない場合に時限措置として、V2形式データを出力できるものです。

[注意すべき内容]

V2形式で出力する場合、成分情報の中間階層の構成部品が上位階層に集約される可能性があります。また、集約されることで、階層質量が減少し、階層質量を分母とした「成形品(Article)中含有率」が変化(増加)する場合があります。「成形品(Article)中含有率」にて報告判定が必要な物質は、主にSVHC(Substances of Very High Concern)が該当します。Articleフラグ※1が末端部品※2(または材質)に設定されている場合は、その部品(または材質)分母で計算されるため影響ありません。

[対応策]

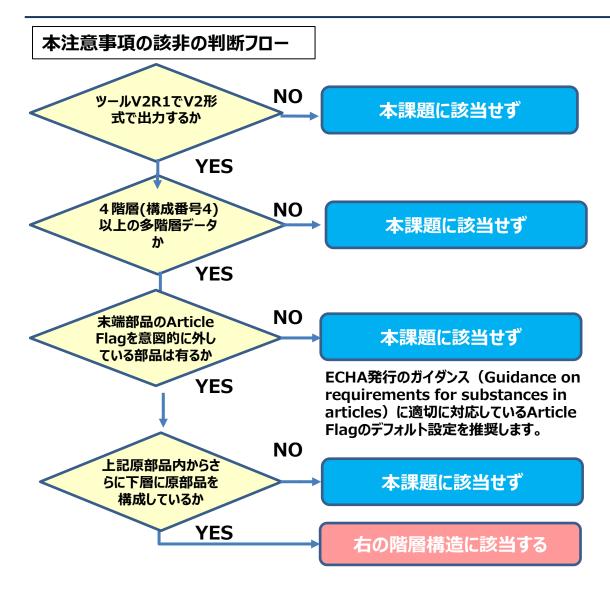
ツールV2R1でV2形式のデータを出力する場合、下記1. ~3. のいずれかの対応をお願いします。

- 1. ツールの末端部品内のArticleフラグをデフォルトの設定から変更(Articleフラグを外す)しない。
 ECHA発行のガイダンス(Guidance on requirements for substances in articles)に適切に対応しているArticleフラグのデフォルト設定を推奨します。
- 2. ツールV2R1で読み込んだV2形式のデータの階層は、その階層 (V2形式の[製品]-「階層」-「部品」で示される3階層)を維持する。
- 3. 1. または2. のいずれかの対応も困難な場合(Articleフラグを変更し、4階層以上に多階層化するケース)では、 原部品内からさらに下層に原部品を構成する階層構造を作らない。「3. **対応策3.の構成事例**」を参照ください。
- ⇒詳細説明を次頁以降に示します。

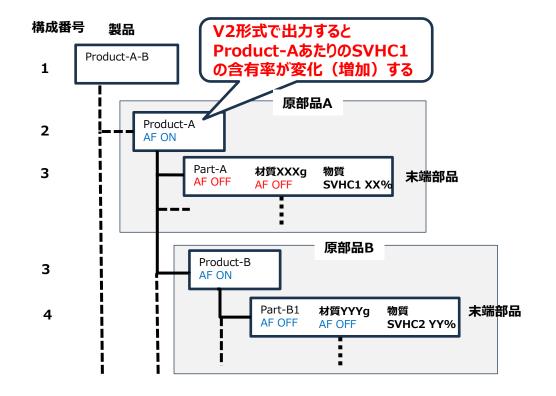
- ※1 Articleフラグ(次頁以降、図中AFと記す): SVHC等の物質の含有率の計算分母を指定するフラグ
- ※2 末端部品:材質、物質を定義できる部品であり、その下位に他の部品を構成していないもの



2. 該非判定のフローチャートと課題の注意の詳細



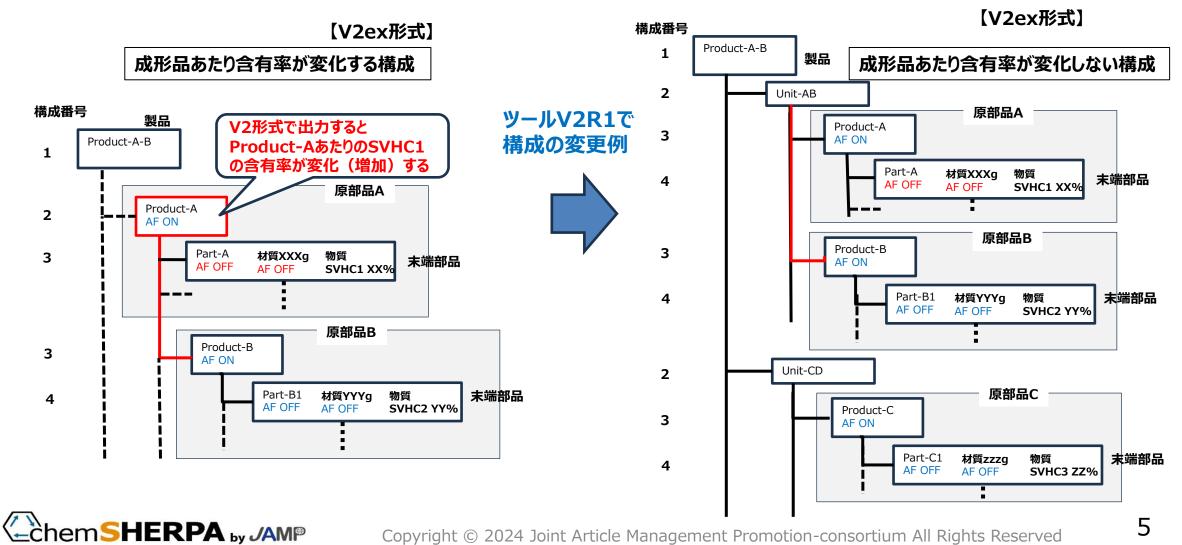
■左記のフローチャートで該当する場合、 成分情報の中間階層の構成部品が上位階層に集約されることで、 下図のとおり階層質量が減少し、階層質量を分母とした「成形品 (Article)中含有率」が変化(増加)します。





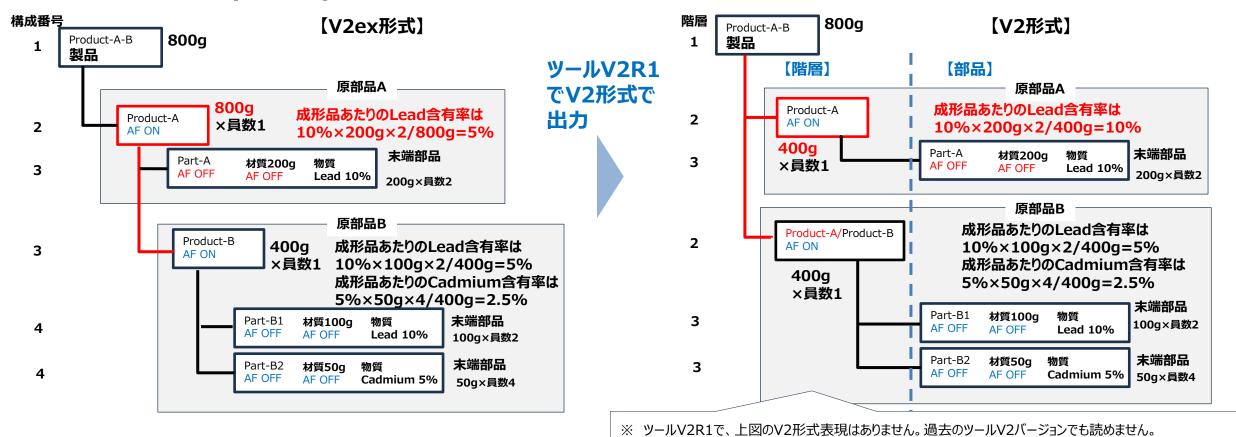
3. 対応策3.の構成事例

■左図の「下層に原部品を構成する階層構造を作る構成」を採用せず、右図の「下層に原部品を構成する階層構造を作らない構成」で作成する。 通常のツールの複合化処理を行うと右図の構成となり、意図的に作成しない限り、左図の構成は作成されない。



4. V2形式データの出力(成形品あたり含有率が変化する場合)

■ Article Flag(図中AFと表示)が末端部品より上に変更されている場合、左図のような階層構造(原部品内から更に下層に原品を構成している)では、V2形式での出力で、上位階層へ集約されるため、右図のように階層質量が減少し、階層質量を分母とした「成形品(Article)中含有率」が変化(増加)します。





出力されたデータ構造がV2形式になっていることの説明用の図です。

顕在化するのは、このV2形式のデータをV2R1で読み込んだ時、あるいは個社システムで読み込んだ時です。

4-1. V2R1の画面(V2ex形式)



SCIP	情報 ※ctrl+√	?ウススクロールで	拡大縮小								
	製品名	構成部品番号	構成部品名称	個数	行	Primary Article Identifier	Article Name	材質名称	物質名称	材料あたり 最大含有率(%)	Article 中含有率(%)
1	Product-A-B					p-AB01	Product-A-B				
2		Parts00001	Product-A	1	3	p-A01	Product-A	鉄鋼/鋳…	Lead; Lead…	10	5
3		Parts00003	Product-B	1	5	p-B01	Product-B	鉄鋼/鋳…	Lead; Lead…	10	5
4					6			鉄鋼/鋳…	Cadmium; ···	5	2.5



4-2. V2(想定)の画面(Article中含有率が変化有り)

【V2形式】

成分	情報																	
	階層				部品						1	材質						物質
	名称	貝数	名称	Articl	e 貝数	質量	単位	立	用途	分類記 号	名称	Article	質量	単位	ī	物質	CAS番号	材料あたり 最大含有率(%)
	行追加		行追加			再計算			選択	行追加						選択	行追加	
			*		*				*	*			*	*				
1	Product-A	1	Part-A		v 2	200	g	× 1	.母材	R101	鉄鋼/…	~	200	g	~	Lead	7439-92-1	10
2	Product-A/Product-B	1	Part-B1		~ 2	100	g	× 1	.母材	R101	鉄鋼/…	~	100	g	~	Lead	7439-92-1	10
3			Part-B2		v 4	50	g	× 1	.母材	R101	鉄鋼/…	~	50	g	~	Cadmium	7440-43-9	5

SCII	P情報	trl+マウススクロールで拡大縮	小							
4	製品名	階層名	行	個数	Primary Article Identifier	Article Name	材質名称	物質名称	材料あたり 最大含有率(%)	Article中含有率(%)
1	Product-A-B				p-AB01	Product-A-B				
2		Product-A	1	1	p-A01	Product-A	鉄鋼/鋳…	Lead	10	10
3		Product-A/Product-B	2	1	p-B01	Product-B	鉄鋼/鋳…	Lead	10	5
4			3				鉄鋼/鋳…	Cadmiu	5	2.5

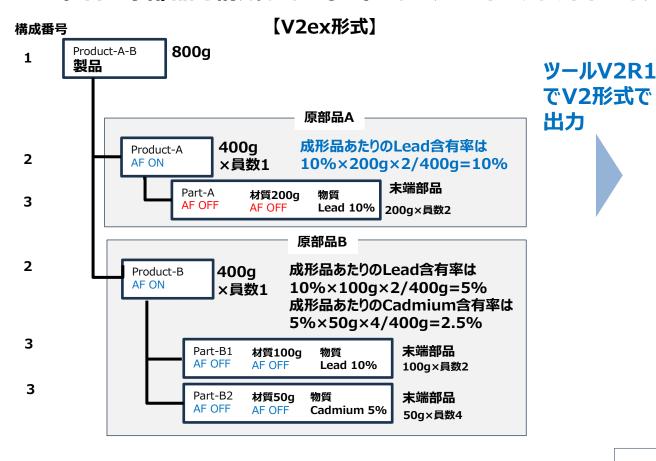
※ ツールV2R1で、上図のV2形式表現はありません。過去のツールV2バージョンでも読めません。 出力されたデータ構造がV2形式になっていることの説明用の想定画面です。 顕在化するのは、このV2形式のデータをV2R1で読み込んだ時、あるいは個社システムで読み込んだ時です。

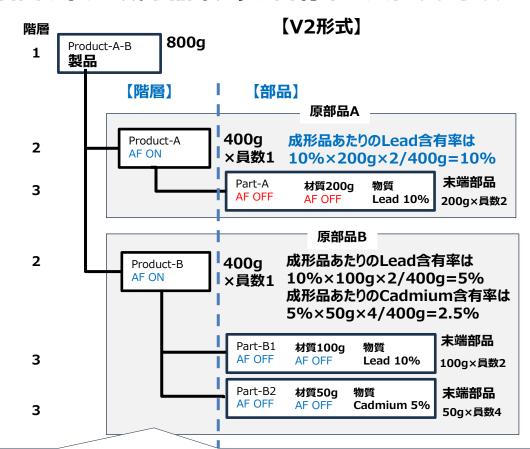
V2形式でデータ出力することで 「Article中含有率」が5%→10%に変化



5. V2形式データの出力(成形品あたり含有率が変化しない場合)

■ Article Flag(図中AFと表示)が末端部品より上に変更されている場合でも、左図のような階層構造(原部品内から更に下層に原部品を構成していない)では、V2形式での出力で、右図のように成形品あたりの含有率は変化しません。





※ ツールV2R1で、上図のV2形式表現はありません。過去のツールV2バージョンでも読めません。 出力されたデータ構造がV2形式になっていることの説明用の図です。 顕在化するのは、このV2形式のデータをV2R1で読み込んだ時、あるいは個社システムで読み込んだ時です。



5-1. V2R1の画面(V2ex形式)

【V2ex形式】

成分情	報																		
				部品						材質							物質		
	構成 番号	構成部品番号	構成部品名称	Artic	le	員数	質量	単位	Į.	用途	分類記号	名称	Article	質量	単位	物質	CAS番号	材料あたり 最大含有率(%)	
		部品追加		再計算	算		再計算			材質選択	材質追加					選択	物質追加		
		部品削除								CI引用	材質削除						物質削除		
	*	*	*			*				*	*			*	*				
1	1	p-AB01	Product-A-B	on	~		800	g	~				~		~				
2	2	Parts00001	Product-A	on	~	1	400	g	~				~		~				
3	3	Parts00002	Part-A		~	2	200	g	~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	200	g ~	Lead; Lead…	7439-92-1	10	
4	2	Parts00003	Product-B	on	~	1	400	g	~				~		~				
5	3	Parts00004	Part-B1		~	2	100	9	~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	100	g ~	Lead; Lead…	7439-92-1	10	
6	3	Parts00005	Part-B2		~	4	50	9	~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	50	g ~	Cadmium; ···	7440-43-9	5	

SC	[P情報	※ctrl+マウススクロ-	-ルで拡大縮小									
	製品名	構成部品番号	構成部品名称	個数	行	Primary Article Identifier	Article Name	材質名称	物質名称	材料あたり 最大含有率(%)	Article 中含有率(%	6)
1	Product-A-	В				p-AB01	Product-A-B					
2		Parts00001	Product-A	1	3	p-A01	Product-A	鉄鋼/鋳…	Lead; Le…	10		10
3		Parts00003	Product-B	1	5	p-B01	Product-B	鉄鋼/鋳…	Lead; Le…	10		5
4					6	i		鉄鋼/鋳…	Cadmium	5		2.5



5-2. V2(想定)の画面(Article中含有率が変化無し)

【V2形式】

成分	以分情 報															
	階層				部品					<i>t</i>	材質					物質
	名称	員数	名称	Article	員数	質量	単位	用途	分類記 号	名称	Article	質量	単位	物質	CAS番号	材料あたり 最大含有率(%)
	行追加		行追加			再計算		選択	行追加					選択	行追加	
			*		*			*	*			*	*			
1	Product-A	1	Part-A	~	2	200	g ~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	200	g ~	Lead	7439-92-1	10
2	Product-B	1	Part-B1	~	2	100	g ~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	100	g ~	Lead	7439-92-1	10
3			Part-B2	~	4	50	g ~	1.母材	R101	鉄鋼/…	~	50	g ~	Cadmium	7440-43-9	5

製品名 階層名 行 個数 Primary Article Identifier Article Name 材質名 物質名称 最大含有率(%) Article中含有率(を	SCI	P情報 ※ctrl+	マウススクロール	で拡大縮小							
2 Product-A 1 1 p-A01 Product-A 鉄鋼/… Lead 10 3 Product-B 2 1 p-B01 Product-B 鉄鋼/… Lead 10		製品名	階層名	行	個数	•	Article Name		物質名称		Article中含有率(%)
3 Product-B 2 1 p-B01 Product-B 鉄鋼/… Lead 10	1	Product-A-B				p-AB01	Product-A-B				
	2		Product-A	1	1	p-A01	Product-A	鉄鋼/…	Lead	10	10
4 鉄鋼/··· Cadmium; C··· 5	3		Product-B	2	1	p-B01	Product-B	鉄鋼/…	Lead	10	5
201	4			3				鉄鋼/…	Cadmium; C···	5	2.5

※ ツールV2R1で、上図のV2形式表現はありません。過去のツールV2バージョンでも読めません。 出力されたデータ構造がV2形式になっていることの説明用の想定画面です。 顕在化するのは、このV2形式のデータをV2R1で読み込んだ時、あるいは個社システムで読み込んだ時です。

V2形式でデータ出力しても 「Article中含有率」は変化しない



